

### 第3章 日本語指導担当教師の役割

文科省手引			手引き Q&A	質 問	キーワード
章	大項目	小項目			
第3章 日本語指導担当教師の役割	① 日本語指導担当教師の4つの役割	(1)	1	編入オリエンテーション後、指導・支援の計画を立てるために、日本語能力をどのように把握しますか。	DLA(対話型アセスメント)
			2	教科学習の指導形態はどうすればよいですか。	取り出し授業・入り込み授業 特別の教育課程様式
			3	日本語が全く話せない児童生徒には、具体的にどのような日本語指導から始めるとよいですか。	学校生活に必要な言葉 にほんごワークブック
			4	日本語指導について、参考になるウェブサイトがあれば教えてください。	教科指導のための日本語 かすたねっと
			5	取り出し指導において、国語科の学習をどう進めていけばよいですか。	日本語指導(国語)について
			6	日本語初期指導において、算数(数学)科の学習につながる学習方法はありますか。	日本語指導(算数・数学)について
			7	学習の定着を確かめるための効果的な方法はありますか。	各種テスト例
			8	日本語指導担当教師として、学級での仲間関係について、どう関わりをもつとよいですか。	学級での仲間関係
			9	日本語指導担当教師として、休み時間の過ごし方について、どう関わりをもつとよいですか。	休み時間の過ごし方
			10	日本語指導担当教師として、在籍学級での学習について、どう関わりをもつとよいですか。	在籍学級での学習状況
		(2)	11	学級担任に児童生徒の取組の様子や成長点を伝えたいのですが、どのような方法がありますか。	生活支援記録の活用 ICT 機器の活用
			12	学級担任以外の先生とは、どのように情報交流したらよいですか。	情報共有の場
			13	日本語指導担当教師として、職員研修をどのように進めればよいですか。	職員研修
		(4)		保護者同士の関係づくりにおいて、有効な方法はありますか。	地域日本語教室
	② 日本語指導の基本的な考え方	(1)	14	個々に適した指導を行うためには、まず、どのような情報を集めることが有効ですか。	児童・生徒理解 多角的な視点
		(2)	15	生活に困らないくらい日本語が話せる児童生徒にも、日本語指導は必要ですか。	学習言語の習得 日本語指導はいつまで
		(3)	16	日本語教室の環境を整える際に、どのようなことを大切にするとよいですか。	安心感 日本語の多読
	④ 指導計画の作成	(1)	17-①	取り出しによる日本語指導を行うために「特別の教育課程」の編成は必要ですか。	「特別の教育課程」、取り出し指導
			17-②	日本語の取り出し指導を行う際に必要なことは何ですか？	個別の指導計画、取り出し指導
		(2)	18	外国人児童生徒が日本語を習得する過程と必要な期間を教えてください。	生活言語能力と学習言語能力

1 日本語指導担当教師の4つの役割

(1) 児童生徒への教育活動

**Q1** 編入オリエンテーション後、指導・支援の計画を立てるために、日本語能力をどのように把握しますか。

**A1** 日本語におけることばの力を DLA(対話型アセスメント)で測定します。実態を踏まえて、個別の支援・指導計画を作成します。

○ DLA を活用してみましょう。

※岐阜県教育委員会 日本語初期指導計画 ステップ5-60 参照



<https://www.pref.gifu.lg.jp/site/edu/11443.html>

**DLA に関する留意事項等**

**ステップ5-60** 【DLAとは】  
①子どもたちの言語能力を把握すると同時に、どのような学習支援が必要であるかを検討する際の参考となるよう、文部科学省によって作成された対話型アセスメントである。「話す」「読む」「書く」「聞く」の4つの言語技能の評価を行う前に、導入として「はじめの一步」を行う。

**目的**  
 ①今後の伸びの予測や、指導方針を検討する際の参考とするため、児童生徒の言語能力(本時は語彙力チェックに限定)、言語環境、生活環境を把握する。  
 ②テストの実施過程そのものも、学びの機会として捉える。

学習内容	文字・語彙の復習
DLA<はじめの一步> 「導入会話」「語彙力チェック」 20分	20分

**主な実施の流れ**

実践ガイドに従って、DLA<はじめの一步>の「導入会話」「語彙力チェック」を行う。  
 ※児童の実態に応じて、この後に「話す(基礎タスク)」に進むことができる。

**【実施の際の留意事項】**

- ・初めに、分からないときは「分かりません。」と言ってよいことを伝える。
- ・自然な速さを会話を進める。間違えても、選んだり、否定したり、訂正したりしない。
- ・質問は、3回までは繰り返してよい。
- ・チェックや診断は、児童の行で行わない。

既習の文字・語彙の確認を行う。

**【語彙の確認】**

活動1教師の言った言葉を聞いて、紙上に並べられた絵カードを取る。

**【文字の確認】**

活動1ひらがなで書いたカードの文字を読む

活動2教師が提示した文字カードを見て、それが指す絵カードを取る。

活動3教師が言った言葉を聞いたり、絵カードを見たりして、物の名前などをひらがなで書く。

**【事前準備】**手順を事前に読んでおく。  
 「外国人児童生徒のための JSL 対話型アセスメント DLA」 pp.15-22  
 第2章「DLA<はじめの一步>概要」

**【当日準備】**

- ・外国人児童生徒のための JSL 対話型アセスメント DLA
- ・実践ガイド(導入会話) p.18
- ・実践ガイド(語彙力チェック) p.19
- ・診断シート(導入会話) p.20
- ・診断シート(語彙力チェック) p.21
- ・語彙カード(番号順に) pp.149-155
- ・録音機器
- ・評価用のメモ用紙

**【実施者】**

進行担当とシートへのチェック担当 2名  
 (1名の場合は、児童生徒の前でチェックせず、事後に録音したもので診断する。)

**【会場図】**

教師  
 児童  
 机  
 評価する教師は、子どもを後ろから観察する。

**【ダウンロード】**文部科学省 HPより  
 「外国人児童生徒のための JSL 対話型アセスメント DLA」  
[https://www.mext.go.jp/s\\_menu/shotou/clarinet/003/1345413.htm](https://www.mext.go.jp/s_menu/shotou/clarinet/003/1345413.htm)

**【DLA実施の仕方の関連動画】**youtube.comより  
 [東京外国語大学]01「外国人児童生徒のための JSL 対話型アセスメント DLA」概要  
<https://www.youtube.com/watch?v=18QCqhp2FolM>  
 [東京外国語大学]02「外国人児童生徒のための JSL 対話型アセスメント DLA」はじめの一步  
<https://www.youtube.com/watch?v=0RQAv2YVWSCU>  
 [東京外国語大学]03「外国人児童生徒のための JSL 対話型アセスメント DLA」話す  
[https://www.youtube.com/watch?v=CT1B\\_ZQDFw](https://www.youtube.com/watch?v=CT1B_ZQDFw)

**アセスメント・評価は対話から**

L字型に机を置き、対話から児童生徒の日本語を引き出していきます。

ここでは、日本語能力の状態を測定するのが目的なので、児童生徒の日本語が間違っている、都度訂正する必要はありません。



**コラム** 日本語学習のよいきっかけとなった「はじめの一步」

DLA が、日本語能力がどの程度か予測がつかない子どもに対して有効であるという話を聞きましたので、対象児童に対して、冊子の中にある「はじめの一步」の部分を実施しました。あいさつ、名前、学年などの児童自身に関する質問と55問の基礎語彙からなる「語彙力チェック」を通して、この後の日本語学習をどのように進めていくのか、とても参考になりました。対象児童も身振り手振りを交えながら、何とか知っている日本語で話し、笑顔で答える姿が見られました。がんばったことを大いに認め励ますことで、日本語学習に対するきっかけになった気がします。その後もこの児童は、前向きに学習に取り組むことができます。

## 1 日本語指導担当教師の4つの役割

## (1) 児童生徒への教育活動

**Q2** 教科学習の指導形態はどうすればよいですか。

**A2** 取り出し授業と入り込み指導を組み合わせて、児童生徒に合った指導形態を考えましょう。

## ○学習形態に工夫を！



## &lt;入り込み指導&gt;

在籍学級で行う学習内容に合わせて、教科の学習が深まるような支援を行います。「やさしい日本語」で課題や問いを理解できるようにしたり、やり取りを通して個別指導したりすることで、級友と一緒に学習を進めることができます。



## &lt;取り出し指導&gt;

在籍学級の取り出し時間(教科)に合わせて指導をします。そのため、学級担任と単位時間内容・単元内容を打ち合わせましょう。在籍学級の学習内容を再度取り上げて定着度を確かめたり、学習内容に合わせて日本語を学んだりする機会にもなります。また、給食のマナーなど生活支援に関わる指導にも効果的です。

## コラム

## ～学級の中での存在～児童生徒の意欲・自己有用感を高める

国語の授業で詩を作って発表する単元において、ある児童は、日本語指導教室で作成し、何度も読む練習をした詩を在籍学級で発表しました。班の仲間が「いい詩だね。」と言ったことが本当に嬉しかったようでした。それ以降、取り出し指導での「学び」を学級で位置付けることを大切にしています。日本語指導(取り出し指導)は、彼らが今後在籍学級で学ぶことができるようにするためのものですから、在籍教室と学習内容の差が開かないように気を付けて指導しました。学級担任(教科担任)と学習進度・内容等の打ち合わせは必須でした。

## ○『特別の教育課程(取り出し指導)』を行う際は…

特別の教育課程編成・実施計画書を、設置者である市町村(組合)教育委員会に提出する必要があります。詳細については、市町村(組合)教育委員会に問い合わせてください。

※参考様式は、岐阜県教育委員会 HP からダウンロードできます。

<https://www.pref.gifu.lg.jp/site/edu/24804.html>



1 日本語指導担当教師の4つの役割

(1) 児童生徒への教育活動

**Q3** 日本語が全く話せない児童生徒には、具体的にどのような日本語指導から始めるとよいですか。

**A3** 「岐阜県版 日本語初期指導計画」を参考に、学校生活に必要な言葉から学習しましょう。

○学校生活に必要な言葉の学習から始めましょう。

※岐阜県教育委員会 HP からダウンロードできます。

「にほんごワークブック」 <https://www.pref.gifu.lg.jp/site/edu/11443.html>



1	あいさつ	目 目 (ようび)
おはようございます	こんにちは	こんばんは
さようなら	ありがとう	ごめんなさい
きりつ	れい	ちやくせき

【指導例】 視覚教材(絵カード)を用いて、「〇〇、いたい。」と体調不良を訴える。

**学習項目** 「おなか、いたい」

**活動(指導の流れ)**

1	実物やイラストを使って、体の名称の言い方を理解させる。
2	イラストやジェスチャーで「いたい」の意味を教え、体の部位と合わせて、「～いたい」の言い方を練習する。

**留意点** ・聞いて理解できるようになることが目的ならば、発話を求めず、ジェスチャーで伝えることができればよい。  
・実際に保健室に行き、養護教諭との顔合わせもする。



日本で学校生活をスタートさせる児童生徒が、健康・安全で楽しく学校生活を送るために必要となる最小限の日本語等について、効果的に指導するためのワークブックです。

**【活用のポイント】**

- ・順番に指導しなくてもよいです。また、すべてを取り扱う必要もありません。必要なところから学習しましょう。
- ・児童生徒の学習状況に応じて、教材を組み合わせたり、繰り返したりして、臨機応変に活用しましょう。

**コラム**

～個に応じた指導～

日本語がまだ上手く話せない来日1年未満のAさん。本人は学級の仲間と一緒に遊んだり、話したりしたかったただけなのに、言葉を発することなく体や顔を相手に近づけ過ぎてしまい、級友から困惑されることがありました。そこで「一緒に遊ぼう。」「見せて。」「教えて。」などの言葉を実際に使用しながら教えることにしました。Aさんは、それらの日本語を使うことにより、簡単な意思疎通ができるようになり、仲間とコミュニケーションを図ろうとする姿が増えていきました。

1 日本語指導担当教師の4つの役割

(1) 児童生徒への教育活動

**Q4** 日本語指導について、参考になるウェブサイトがあれば教えてください。

**A4** 例として、以下のウェブサイトをご参考ください。

○岐阜大学教育学部 今井 亜湖 研究室

教科指導のための日本語 ~教員支援サイト~ のご紹介

教科指導のための日本語  
教員支援サイト

教え方のポイント 教員養成プログラム 教材用イラスト集 日本語指導教材リンク

教科指導のための日本語  
~教員支援サイト~

当サイトは、教科指導を専門とする教師および教科指導を行う教師を目指す学生を対象に、日本語指導が必要な子どもたちが授業で使われている日本語や学習内容を認識できるようにするための支援の手がかりとなる情報を提供することを旨として開発いたしました。

当サイトは、日本語指導が必要な子どもたちの居住地域で行われている授業で使われている日本語や学習内容を認識できるようにするための教え方の工夫や配慮をまとめた「教え方のポイント」、日本語指導が必要な子どもを含む外国人児童生徒等の学習支援について学ぶ教員養成プログラムを紹介した「教員養成プログラム」、教科の授業で教師が用いる範囲の中で日本語指導が必要な子どもたちが理解しづらい同音異義語を学ぶ時に使えるイラストを掲載した「教材用イラスト集」、授業で使われる日本語や学習内容を認識できるようにするための日本語指導教材を探す時の手がかりとなる「日本語指導教材リンク」の4つのコンテンツからなります。

【教材用イラスト集】

【教え方のポイント】

【日本語指導教材リンク】

5つのカテゴリ（学習内容、教材タイプ、学習方法、学習言語、日本語レベル）に分けて、日本語指導教材を探す手がかりとなるリンク集。

こちらからご覧ください

【掲載コンテンツ】

「教え方のポイント」

- ・日本語や学習内容を認識できるようにするための教え方の工夫や配慮

「教員養成プログラム」

- ・外国人児童生徒等の学習支援について学ぶ教員養成プログラム

「教材用イラスト集」

- ・子どもたちが理解しづらい同音異義の動詞を学ぶ時に使えるイラスト

「日本語指導教材リンク」

- ・日本語指導教材を探す時の手がかりとなるリンク

制作：岐阜大学教育学部 今井亜湖 研究室 <https://www1.gifu-u.ac.jp/~akoi/project2024/index.html>

○文部科学省「かすたねっと」

「かすたねっと」は、外国につながるの児童・生徒の学習を支援する情報検索サイトです。

<https://casta-net.mext.go.jp/>



1 日本語指導担当教師の4つの役割

(1) 児童生徒への教育活動

**Q5** 取り出し指導において、国語科の学習をどう進めていけばよいですか。

**A5** 日本語指導だけでなく、国語科における育成を目指す資質・能力が身に付く指導を心がけましょう。

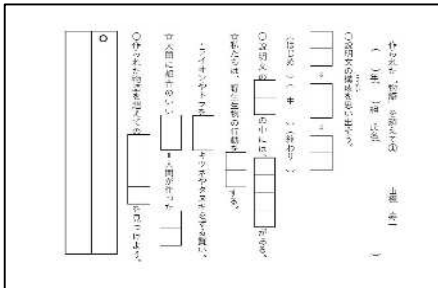
【指導例】教科書を使った指導《中学校》



例として、説明文の学習においては、難解な語句を調べる、調べた語句を見ながら音読し、読み取る指導をしています。同じパターンで繰り返し学習します。

学習者用デジタル教科書やデジジー教科書等、ICT 教材を使用することで、振り仮名や音声を活用した、効果的な指導が可能になります。

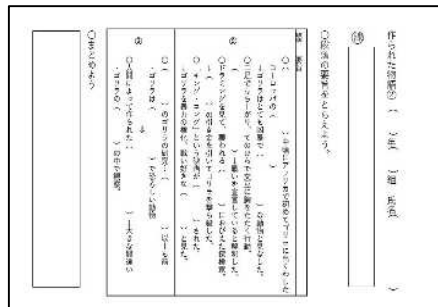
○説明文の構成について



説明文の構成に関わる学習では、「序論」・「本論」・「結論」を知ることが大切です。「序論」の中から「問題提起」の部分を探します。そして「問題提起」を意識しながら音読します。重要語句を確認することも大事にしています。

このことを初めて学習する生徒だけでなく、繰り返し取り組む生徒においても、日本語の説明文の構成について理解を深めることができます。

○段落の要旨について



段落毎に要旨を捉える学習では、筆者の意図に沿うようキーワードとなる語句を抜き出せるようにします。見た目にも分かりやすくなるように、要約したり、矢印等の記号を使ったりします。また、答え合わせの際に、難解な語句を再確認します。

学習のまとめまで自分の言葉で書けるようになってくると、所属学級での仲間と一緒に学習もできるようになります。

コラム

高等学校へ進学した生徒からの手紙

中学校を卒業した生徒から手紙をもらいました。その中には、「〇〇先生の国語の授業のおかげで、文章の意味を理解したり、適切な文法で文章を書いたりすることができるようになりました。」と書いてありました。私は国語科の教員として、「文章を読む」「語句を調べる」「読み取る」ことを繰り返すことで、学習の仕方が身に付き、理解につながっていった生徒の姿がとても印象に残っています。きっと進学先の高等学校でも継続して学びを深めてくれると確信しています。

1 日本語指導担当教師の4つの役割

(1) 児童生徒への教育活動

**Q6** 日本語初期指導において、算数(数学)科の学習につながる学習方法はありますか。

**A6** 算数(数学)科の学習内容を取り上げながら、段階的に算数(数学)科で使用する基本的な日本語を習得させましょう。

【指導例】算数科の指導《小学校》

岐阜県教育委員会HPからダウンロードできます。

「日本語初期指導で役立つ さんすうワークシート」

<https://www.pref.gifu.lg.jp/site/edu/11443.html>



**かず①**  
 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10  
 ・ ろく  
 ・ しち(なな)  
 ・ に  
 ・ さん  
 ・ いち  
 ・ ばち  
 ・ し(よん)  
 ・ きゅう  
 ・ ご

**なんばんめ①**  
 どこ? ※位置をおぼえよう  
 まえ うしろ みぎ ひだり うえ した なか  
 うえ した  
 ひだり まんなか みぎ  
 まえ うしろ

**くらべる②**  
 どちらがながい  
 どちらがながい  
 どちらがながい

**とけい①**  
 なんじ  
 ・ 3じ  
 ・ 12じ  
 ・ 10じ  
 ・ 6じ  
 ・ 8じ  
 なんじ

【本ワークシートを活用した指導のポイント】

○内容は、児童生徒の学齢に合わせて応用してください。

(例) ・「たし算・ひき算」を小数や分数で行う。

・「かたち」を合同の学習に応用する。

文章問題については、取り出し指導時、または入り込み授業の中で、「やさしい日本語」で説明しながら指導しましょう。

・算数(数学)科については、基礎的な計算問題のテストを行い、実態を把握するとよいでしょう。

・就学前に市町村(組合)教育委員会で実施することも可能です。【第6章 Q3 参照】

コラム

「僕、算数は好き！」

以前私が担当した外国人児童は、日本語の理解の難しさから、「日本語の勉強は嫌だ！」と毎日のように言っていました。ある日のこと、突然「僕、日本語の授業は嫌いだけど、算数は好き！」と言い、その日は時間いっぱい算数の問題に取り組みました。問題に適切に答えることができた経験が授業が楽しいという思いにつながっているのだと思います。日本語指導ばかりに気を取られることなく、根気強く日本語と一緒に学びながら、好きなことや得意なことを伸ばしてあげたいです。

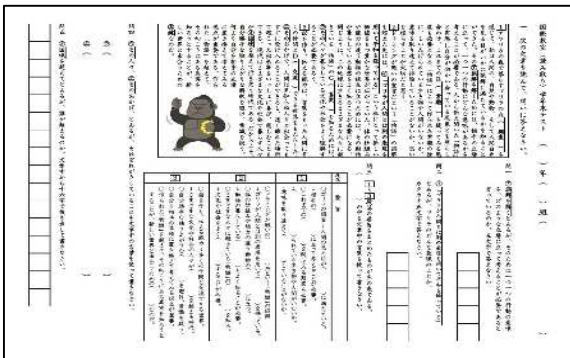
## 1 日本語指導担当教師の4つの役割

## (1) 児童生徒への教育活動

**Q7** 学習の定着を確かめるための効果的な方法はありますか。

**A7** 個々の日本語能力を測るために、以下の方法で実施しましょう。

## 【実践例①】取り出し指導で定期テストを解き直す《中学校》



形式を工夫した定期テスト(簡易版)

定期テストの受験・返却後に、取り出し指導において、問いをやさしい日本語で直したり、解答欄や解答方法を簡易にしたりするなどして、再度同様の問題を解き直す時間をとりました。答え合わせをする中で、理解はできているけれど、日本語で適切に解答できなかったものが多くあり、教科の学習内容を理解できていることを確かめることができました。生徒も正答が増えて、認めてもらったことが嬉しかったようで、学習に対しても意欲が高まったように感じます。

## 【実践例②】口頭での確認《小学校》

問いの例: ○○はいつ～したでしょうか。  
→児童は教科書から該当箇所に線を引く。  
その後、本文を読み上げるようにする。

問いの例: 正三角形はどれでしょう。  
→児童は複数の図形から選択して解答。

児童の学習理解を把握する手段の一つとして、取り出し指導の際、授業の終わりに口頭でのやり取りにおいて学習内容の確認を行いました。対話を通して解答するだけでなく、複数の選択肢から選んだり、該当箇所に線を引いたりするなど、解答しやすい工夫をしたことで、児童も問いについて真剣に聞き取り、答えようとする意欲も高まりました。

## 【実践例③】個の学習状況に応じた独自の漢字テスト《小学校》

所属学級で学習している漢字ではなくても、取り出し指導で学習している漢字を基にしてテストを作成します。解答に間違いが多ければ、もう一度学習し直してから再度同じ漢字テストを受けたり、定期的に漢字テストを行ったりすることが大切です。

## コラム

## 高等学校に進学した生徒 A さんからの手紙

「高等学校に進学して半年が経ちます。最近勉強はいい感じです。中間テスト・期末テストでも、とてもよい点数を取ることができています。中学校で教えてもらった方法で家庭学習したり、授業で使ったワークシートを使ってテスト勉強したり、テストの問題形式で何度も練習したりしたことが、テストでよい点を取ることができる秘訣です。教科書の文章は中学校よりも難しいですが、がんばって取り組んでいます。」

## 1 日本語指導担当教師の4つの役割

## (1) 児童生徒への教育活動

**Q8** 日本語指導担当教師として、学級での仲間関係について、どう関わりをもつとよいですか。

**A8** 児童生徒の不安等に寄り添いながら、学級の仲間と触れ合える支援をしましょう。

○指導の視点 **学級での仲間関係**

学級担任と相談し、学級活動でエンカウンターを位置付け、言葉が分からなくても楽しめる遊びをしたり、言葉を介さなくても触れ合える遊びをしたりするようにしましょう。

また、ルールやふるまい方を教えていきましょう。一緒に遊ぶことを通して、人間関係や日本語を学ぶことができます。

## 【実践例】《小学校》



その子の得意なことや好きなことを意図的に仲間とつなげる実践  
(フィリピンより 小6)

Aさんは絵を描くことがとても上手な児童でした。休み時間にAさんが絵を描いているとき、私は周りの児童に「Aさんは絵がとても上手なんだよ。」と伝えました。すると、彼らはAさんのところに集まり、絵を描くのを見て、「すごく上手！」と驚きの声を挙げていました。その後、仲間と一緒に絵を描いて過ごしたり、仲間にアドバイスしたりすることも増えました。

状況を伝える相手 学級の仲間 (T 小学校 Y 先生より)

## 【実践例】《中学校》



学級活動でのエンカウンターを通して仲間とのつながりをもたせる実践  
(フィリピンより 中1)

Bさんは日本に来てから間がなかったため、周りになじめるかとても不安になっていました。担任の先生にその不安を伝え、学級活動でエンカウンターをすることになりました。最初は、緊張しており、片言の日本語でしたが、自分のことを少しずつ話し始め、笑顔が見られるようになりました。最後は、仲間と楽しく遊ぶことができました。

状況を伝える相手 担任の先生 (K 中学校 K 先生より)

1 日本語指導担当教師の4つの役割

(1) 児童生徒への教育活動

**Q9** 日本語指導担当教師として、休み時間の過ごし方について、どう関わりをもつとよいですか。


**A9** 児童生徒と一緒に遊ぶよう促したり、通訳支援員と母語で心の内を話す場を設定したりしましょう。

○指導の視点 休み時間の過ごし方


同じ趣味の仲間と一緒に遊んだり、個人的な話をしたりできるような機会を作りましょう。自分から活動に誘うことが難しい場合は、日本語指導担当者が意図的に該当児童生徒と仲間との間に入って遊んだり、話をしたりしましょう。

母語支援員等が校内に居る場合は、児童生徒の状況を把握するために、声掛けを依頼することも効果的です。

【実践例】《小学校》

	<p>日本語指導教師を介して学級の仲間と一緒に遊ぶ機会を設定した実践 (スリランカより 小2)</p> <p>Cさんは日本語が全く話せませんでした。休み時間になると、在籍学級の仲間が遊びに誘ってくれました。最初は嫌がっていましたが、私も一緒に遊ぶように話す和外に出て遊ぶことができました。また、母語支援員には廊下ですれ違った時には必ず声かけをするよう依頼し、話した内容を共有するようにしました。</p> <p>状況を伝える相手 学級の仲間 (A 小学校 M 先生より)</p>
---	--

【実践例】《中学校》

	<p>好きなことを通して、仲間とつながれた Dさん (フィリピンより 中2)</p> <p>Dさんは休み時間に教室で静かに過ごすことが多くありました。しかし、本当はサッカーが大好きでした。それに気付いた私は、昼休みに Dさんをサッカーに誘いました。担任の先生も含め一緒に遊んでいると、仲間が声をかけてくれました。その輪がどんどん大きくなって、気付けば、たくさんの仲間と遊んでいました。それからは自分で外に出かけていくようになりました。それを私は見守ることにしました。</p> <p>状況を伝える相手 担任の先生 (M 中学校 K 先生より)</p>
---	--

1 日本語指導担当教師の4つの役割

(1) 児童生徒への教育活動

**Q10** 日本語指導担当教師として、在籍学級での学習について、どう関わりをもつとよいですか。

**A10** 学級担任や教科担任と相談し、学習の支援をしましょう。

○指導の視点 在籍学級での学習状況と支援方法の共通理解

学級担任や教科担任と相談し、学習の支援をしましょう。学習した内容については、学習の記録をノートやプリントなどに残し、担任に渡すとよいでしょう。

教科担任が指導している教科を取り出し指導で取り扱う際は、教科担任と協力して補助教材の準備をしましょう。授業で使用しているものを活用することで、準備の負担も軽減できます。

【実践例】《小学校》



確かめ合う活動を通して、仲間とのつながりを生み出す実践  
(フィリピンより 小2)

Eさんは九九の学習の時間に少しずつ言うことができるようになってきました。仲間と覚えたことを確かめる時間に「Eさんに二の段が言えるか聞いてみて。」と伝えました。Eさんは正しく言うことができ、できたことを仲間と喜び合いました。Eさんはそれ以後も、自分の考えや気持ちを仲間に伝えることに抵抗なく取り組めるようになりました。

状況を伝える相手 学級の仲間 (T 小学校 Y 先生より)

【実践例】《中学校》



英語で地名を記した補助ワークシート

補助教材を準備することを通して、生徒が安心感をもって授業に取り組めるようになった実践 (フィリピンより 中1)

Fさんは社会科の地理の学習に不安をもっていました。北海道の地名や特産物を覚えるために、教科担任と協力して日本語と英語で示したプリントを補助教材として準備しました。地名や特産物、社会科で使用する言葉や学習内容が分かってくると、社会科の学習に少しずつ興味をもつようになりました。

状況を伝える相手 教科担任の先生  
(M 中学校 K 先生より)

1 日本語指導担当教師の4つの役割

(2) 校内の連携・共通理解

**Q11** 学級担任に児童生徒の取組の様子や成長点を伝えたいのですが、どのような方法がありますか。

**A11** ノート等に指導の記録を残して供覧する仕組みをつくりましょう。校務支援システムの機能も活用することができます。

○生活支援記録(記録を残す)ノートの活用

生活支援記録 第 通 記録作成日 年 月 日

曜日	時	内容
月	15	今日の学習内容や様子を報告しました。今、「Gさんがどんなことを頑張っているのか」また、「どんなことに困っているのか」ということがよく分かったという話を聞きました。
火	15	学級担任は、保護者との懇談の際に、その報告を基に学校での姿を具体的に話すことができました。具体的な様子を伝えたことが保護者の安心感につながったようです。
水	15	
木	15	
金	15	
土	15	
日	15	

記録を残すノート例

日本語指導担当教師として、学級担任に、今日の学習内容や様子を報告しました。今、「Gさんがどんなことを頑張っているのか」また、「どんなことに困っているのか」ということがよく分かったという話を聞きました。

学級担任は、保護者との懇談の際に、その報告を基に学校での姿を具体的に話すことができました。具体的な様子を伝えたことが保護者の安心感につながったようです。

(T 小学校 M 先生より)

○校務支援システムの活用



校務支援システムの機能例

日常の出来事や様子などをメモできるカテゴリを作成することで、複数の教師で児童の良さを見つけることができました。細かな出来事も共有できるため、学級担任は、所見の作成時にも活用することができました。

(K 小学校 S 先生より)

コラム

保護者に安心感を ~学校生活を動画で伝える~

学校のことを全く話さない外国人児童の保護者と懇談を行ったときのことで。その保護者は、仕事のため家庭で子どもとゆっくり話す機会もなく、我が子の学校での友達関係や生活について心配しているとのことでした。そこで後日、その児童の学習の様子や休み時間に友達とサッカーをしている様子を動画にして見ていただくようにしました。その保護者は、我が子の学校生活を初めて見て大変感激され、涙を流して喜んでいらっしゃいました。心配が安心に変わった瞬間でした。

1 日本語指導担当教師の4つの役割

(2) 校内の連携・共通理解

Q12 学級担任以外の先生とは、どのように情報交流したらよいですか。

A12 学年会等に参加し、情報交流をしましょう。

○他の教職員との情報共有

担任以外の先生とも、日本語指導や他の教科の学習の状況、家庭の様子、背景の言語文化について把握していることが重要です。個別の指導計画等も活用しましょう。

児童生徒を多面的に捉えることは、教育的な対応方法を考えるヒントになります。望ましい指導・支援について、より多くの先生方で情報共有しましょう。

【実践例】《中学校》児童生徒の状況や日課の情報共有

※取り出し指導における児童生徒の様子を学年職員等と交流し、定期的に情報共有しています。

○生徒の様子から

月曜日の家庭訪問の効果か三者懇談の効果か、3年生の出席が増えつつあります。ようやく進路に向けて考えられるようになってきたのかも知れません。3年生の進路は、もう待たなすです。

学級	氏名	先週の状況
3-5	〇〇 〇〇	しばらく休みが続いたが登校再開。元気に過ごしている。
3-3	△△ △△	母が仕事を覚えて頑張っている。月曜日遅刻。
2-4	□□ □□	母と連絡がつかず。三者懇談が実施できるか心配。
2-3	◇◇ ◇◇	月曜日欠席して欠席が続いている。
1-2	●● ●●	先週は3日出席。登校できる日が増えている。

※取り出し指導に係る日課について、学校行事に合わせて調整し、変更点を学年で共有しています。

月・日	曜	行事等	準備等	月・日	曜	行事等
12, 1	火	⑥ほほえみ集会・見学ツアー		12, 1	火	⑥ほほえみ集会・見学ツアー
	2	水	国際教室担当者会(□□□小の授業公開)もありますが、以下のように対応します。	2	水	打合せ・②④入替3年生指導
	3	木	午前:□□・□□・□□(□□校長)	3	木	短縮日課
	4	金	午後:□□・□□(□□教頭)	4	金	
	5	土	国際教室担当者会参加:□□・□□・□□・□□	5	土	
	6	日	□□□は、14:30~ □□□□の三者懇談終了後、担当者会に向かいます。	6	日	
	7	月		7	月	短縮4時間 全校三者懇談①
	8	火		8	火	短縮4時間 全校三者懇談②
9	月	短縮日課 国際期末テスト 3年生三者懇談① 部活停止期間	期末テスト	9	水	短縮4時間 全校三者懇談③ 打合せ
10	火	短縮日課 3年生三者懇談②		10	木	短縮4時間 全校三者懇談④
11	水	短縮日課 3年生三者懇談③		11	金	短縮4時間 全校三者懇談⑤
12	木	短縮日課 3年生三者懇談④		12	土	
13	金	短縮日課 3年生三者懇談⑤ 国際教室担当者会(□□小) □□小学校公開参加		13	日	
14	土			14	月	進路アンケート(帰りの会延長)

コラム

ところかわれば…違う表情を見せる生徒

私が担当した B さんは、取り出し授業での様子はとても大人しく、小さな声で「はい」「いいえ」などと反応する生徒でした。ある日、学年会に参加させてもらい、その B さんの授業の様子を伝えたところ、保健体育担当の先生から、「B さんは、バレーボールの授業では、大きな声で仲間の名前を呼んで、チームをリードしていますよ。」と言われびっくりしました。教科毎でこんなに様子が違うのかと驚くとともに、様々な場面での様子を交流することの大切さを実感しました。

1 日本語指導担当教師の4つの役割

(2) 校内の連携・共通理解

**Q13** 日本語指導担当教師として、職員研修をどのように進めればよいですか。

**A13** 管理職や研修主事に相談し、職員研修を企画しましょう。

【実践例】《中学校》短い時間で研修を位置付ける。

本校では、職員会の後に研修を位置付ける時間があります。研修主事と相談して、その職員会後の時間を活用して、文部科学省「かすたねっと」に掲載されている研修動画を用いた「外国人児童生徒教育の考え方」についての研修を行いました。

以下の研修動画を視聴することにより、準備の負担もなく、短い時間で効果的な研修となりました。普段なかなか考える機会がもてない内容でしたが、職員間で共通理解を図ることができました。

 <p>外国人児童生徒等の受入れ</p> <p>講義資料</p>	 <p>外国人児童生徒等教育の考え方</p> <p>講義資料</p>	 <p>日本語指導の方法1</p> <p>講義資料</p>
 <p>日本語指導の方法2</p> <p>講義資料</p>	 <p>外国人児童生徒等のキャリア教育</p> <p>講義資料</p>	<p>※どの研修動画も20分程度の構成です。 ※講義資料もダウンロードして使用できます。</p>

文部科学省「かすたねっと」研修用動画一覧・関連資料

<https://casta-net.mext.go.jp/multilingual-contents/videos-for-training>



コラム

初めて外国人児童生徒教育の研修を受けた先生の感想

「私の学級には今まで外国人児童生徒が在籍したことがありません。隣の学級には外国人児童 C さんが在籍していますが、C さんの担任の先生にお任せしている状態でした。研修を受けてみて、今後は自分も担任することがあるかもしれないし、何より同じ学年の仲間としての関わりを作っていくこと、担任同士でもっと交流していかなければならないと感じました。教科の研修と同じように、文科省のページには多くの資料があるので、時間を見つけて自己学習したいと思いました。」

## ② 日本語指導の基本的な考え方

## (1) 児童生徒を多角的に把握する

**Q14** 個々に適した指導を行うためには、どのような情報を集めることが有効ですか。

**A14** 児童生徒の生活や学習状況、言語、文化等、多角的に把握しましょう。

## ○児童生徒の背景等を知り、指導に生かしましょう

学校には、多様な背景や環境の中で育っている児童生徒が在籍しています。日本語指導に関わる者は、児童生徒の背景やニーズを理解し、適切な支援をしていくために、以下のような情報を集めることが有効です。就学手続き時に教育委員会が実施した聞き取りや、学校での事前面談などの情報を共有しておくといよいでしょう。【第4章 Q1、第6章 Q3 参照】

## 【聞き取りたい内容】

外国人児童生徒受入れの手引き(文部科学省)より

1. 来日年齢と滞日期間
2. 背景の言語文化  
特に漢字圏かどうかなど
3. 発達段階(年齢)
4. 来日前の教科学習経験  
国・地域によって学校のカリキュラムは異なる
5. 基礎的学力  
既習の教科内容についてどの程度理解力、知識があるのか
6. 日本語の力  
「文化的言語的に多様な背景をもつ外国人児童生徒のための JSL 対話型アセスメント DLA」等による測定
7. 在籍している学級での学習参加の状況  
一斉指導における理解の度合い、参加の様子は、取り出して1対1で指導している状況とは異なる
8. 家庭の学習環境  
言語使用状況、保護者の言語能力、教科学習へのサポートの可能性

編入・転入の場合は、受入れ時の事前面談で、可能であれば通訳を同席させて保護者から詳しい情報を聞き取りましょう。小1に入学の場合は、就学時健診や保護者が学校に来る機会を活用し、アンケートや個別面談を行って児童の背景を把握します。こうした情報を早めに収集しておくことで、受入れ後、速やかに児童の実態に応じた指導や支援が可能となります。これらの情報を「個別の指導計画」に記載し、一人一人の指導に生かしていきましょう。

## 2 日本語指導の基本的な考え方

## (2) 学校内外の生活場面すべてが学びの場

**Q15** 生活に困らないくらい日本語が話せる児童生徒にも、日本語指導は必要ですか。

**A15** 学習に必要な日本語を身に付けるためには、継続的な指導が必要です。

## ○日本語指導の対象となる児童・生徒とは

「外国につながる児童生徒」とは、外国人児童生徒、日本国籍であるが、親や自身のルーツ、経歴の一部が外国にある児童生徒を指します。また、「日本語指導が必要な児童生徒」は、外国につながる児童生徒のうち、「日本語で日常会話が十分にできない生徒」、及び「日常会話ができても学年相当の学習言語能力が不足し、学習活動への参加に支障が生じている児童生徒」を指します。日常会話に問題がなくても、「読み書き」の指導が必要な生徒は多くいます。

## 子どもたちの言語能力を3つの側面から捉える

会話の流暢度  
(Conversational Fluency)

・日常会話の力 ・母語は4、5歳～8歳の間に発達  
◆第二言語ならその環境に入って1～2年で習得

弁別的言語能力  
(Discrete Language Skills)

・単語や音、文字等、個別の言語技能  
・読み書きの実体験によって獲得される  
◆文字読解力は就学後2年くらいで獲得

教科学習言語能力  
(Academic Language Proficiency)

・話し言葉と書き言葉の違い  
・日常では聞かない頻度の語彙・教科学習言語  
・抽象概念、高度な文章の読解力など  
◆学年相当の教科内容を理解する力… 5年以上必要

ことばの力のものさし実践ガイド（文部科学省）p.6 参照

## ○初期指導終了後も「日本語を用いた学習」を目的とした日本語指導を継続する

日本語指導が必要な児童生徒にとっては、「日本語を用いて学校生活を営む」段階から「日本語を用いて学習に取り組む」という、日本語で行われる在籍学級での授業に参加し、周囲の支援や様々な関わりを通して支障なく学習に取り組むことができることが主な目的となります。

話し言葉と書き言葉は学習者にとっては大きく異なるものであり、特に教科における専門的な表現(例:「合わせていくつになりますか。」「～を求めなさい。」、教科で用いる用語(例: あらすじ・段落(国語)、等しい・式を立てる(算数)、予想・共通点・性質(理科)など、普段の生活では使用しない分、概念理解が難しいものが多く見られます。母語が十分に発達していない児童生徒にとっては、より習得が難しい傾向があります。

「特別の教育課程」による日本語指導は、在籍学級での学習に支障なく取り組むことができることを目的とするため、学習内容は在籍学級の担任や教科担当教員と相談しながら進めることが求められます。また、在籍学級で受けた学習で理解が不十分な部分の補充や、在籍学級の学習内容に先駆けた関連する既習内容の復習を行うことなども有効です。

## コラム

## ～いつまで日本語指導が必要？～

「初期指導終了」というと、すぐに日常会話ができ、在籍学級での学習活動に参加できると思われがちですが、初期指導を終了後も、引き続き取り出し指導によるきめ細やかな指導が必要です。「いつまで日本語指導が必要か」については、児童生徒の入国時期や母語での学習経験によって異なりますが、教科学習に係る言語能力を習得するには、概ね義務教育が終わるまでは指導・支援が必要です。令和5年度より高等学校でも特別な教育課程を編成して日本語指導が行えるようになったことから、継続的な指導の必要性が伺えます。

## ② 日本語指導の基本的な考え方

## (3) 学ぶことの意味や楽しさを味わわせてスパイラルに

**Q16** 日本語教室の環境を整える際に、どのようなことを大切にするとよいですか。

**A16** 児童・生徒が落ち着いて安心して学べる学習環境を整えることが大切です。

## ○教室環境について

日本語指導を行う際には、生徒が落ち着いて、安心して学ぶことができるよう、教室の準備やその環境整備することが重要です。指導の際には、必要な物品を準備したり、安心感をもたせるようなものを展示したり、日々の学習に関わる掲示を工夫したりすることで、学習効果も高まります。

## 【日本語教室にあるとよいもの】

・ホワイトボード及びミニボード ・時計 ・時程表 ・作品などを貼れるスペース ・プロジェクター  
・多読用図書の書棚 ・ファイルボックス ・タブレットパソコン ・体格にあった机や椅子 など

## 【教材・教具として揃えておくよいもの】

・ひらがな表・カタカナ表・漢字表  
・各種カード(単語カード等)  
・各教科の教科書  
・市販の日本語教材・教具  
・多読用図書  
・児童・生徒の母語で書かれた本や、母語に関する本  
・文学作品の単語本・漫画本(中・高生向け)

## 日本語指導を行う教室例



児童・生徒の実態に応じた整備が必要です。

## ○日本語教室を児童・生徒の「居場所のひとつ」とするために

生徒の日本語の習熟度は様々であり、個々の指導目標や学習内容に応じて教材・教具の選定を行う必要があります。事前に入学が分かっている場合には、教科書販売等の機会に購入してもらうことも可能ですが、学校図書館で日本語指導に使用する図書を購入し、あらかじめ整備しておくことも有効です。安心して学べる環境づくりが、安心して過ごせる居場所のひとつにもなります。

## コラム

～「居場所づくり」のために～

授業の始めや終末の数分間を使って、「にほんごたどく」<https://tadoku.org/japanese/>のテキストを読み聞かせる時間を設けてみました。読み聞かせたり、交代で読んだりと楽しく読む活動に取り組みました。加えて、グループで活動している児童生徒同士が、自然に読んだテキストの感想を話し合っている姿に出会いました。思わぬところで対話が生まれ、それ以降も授業以外でも日本語で話す姿が多く見られました。

4 指導計画の作成(日本語指導のコース設計)

(1) 児童生徒への教育活動

Q17-①

取り出しによる日本語指導を行うために「特別の教育課程」の編成は必要ですか。

A17-①

はい。日本語指導が必要な児童・生徒に対して、個別の指導を計画的に行うために必要です。

○「特別の教育課程」とは？

- ・「特別の教育課程」とは、日本語指導の必要な児童・生徒に対して、取り出し指導により、個別の指導を計画的に行うために作成するものです。
- ・児童・生徒が日本語で学校生活を営み、学習に取り組むことができるよう、各学校において個別の指導計画を作成し、学習の評価を行います。授業時数は、年間10単位時間から280単位時間までを標準とします。
- ・「特別の教育課程」を編成・実施する場合、学校はその計画及び実績を市町村教育委員会に提出します。

○「特別の教育課程」による計画的・組織的・継続的な支援

日本語指導において、児童・生徒の状態や学習の進捗状況によっては、明確な指導計画が立てづらい場合もあります。しかし、指導計画を関係者で共有せず、指導にあたる担当教員や指導補助者のそれぞれの判断で進めてしまうと、指導者が変わった途端に指導内容や方法が大きく変わってしまうおそれがあり、学校全体として組織的・継続的な支援が維持できなくなります。学校としての「特別の教育課程」の実施を意識することにより、一人ひとりに応じたよりきめ細やかな指導を、計画的・組織的・継続的に行うことができます。また、児童・生徒の状況や学習の進捗状況に合わせて当初の計画を見直すなど、柔軟な対応も必要です。

(左図:岐阜県版「特別の教育課程編成・実施計画・報告」岐阜県教育委員会 HP より)

コラム

～一人ひとりに応じたきめ細かな指導～

「間違えると笑われたりするから、僕は誰かが助けに来てくれるまで、教室で勉強しない。」

来日9年目の生徒が、取り出し指導の際に話してくれたことがありました。その子は、所属学級での学習に参加していても、何もしない(できない)時間があることが辛かったのではないかと感じました。特別の教育課程で個に応じた指導を行うことで、児童が思考して、自分の考えを表出する時間をたくさん確保できたことは、その後、教室で授業を受けられるようになるよいきっかけとなりました。

## 4 指導計画の作成(日本語指導のコース設計)

## (2) プログラムの配置とコース設計

Q17-② 日本語の取り出し指導を行う際に必要なことは何ですか。

A17-② 「特別の教育課程」の編成を行い、個別の指導計画を作成しましょう。

## ○「特別の教育課程」の編成・実施

「特別の教育課程」による日本語指導は、児童生徒が日本語を用いて学校生活を営むとともに、学習に取り組むことができるようにすることを目的とします。

児童・生徒の実態を、日本語の能力、学校生活への適応状況も含めた生活・学習の状況、学習への姿勢・態度等の多面的な観点から把握・測定した結果を参考にしながら必要に応じて編成します。(高等学校でも令和5年度より特別の教育課程を編成することになりました。)作成後は学校設置者に提出します。様式は岐阜県教育委員会のホームページに掲載されています。

教育委員会及び学校においては、第1学年に入学予定の児童生徒の中に、日本語指導が必要な子どもがどの程度いるかなどを事前に把握し、新年度の始業に備えることが求められます。

## ○個別の指導計画の作成

「特別の教育課程」を編成したら、個別の指導計画を作成しましょう。岐阜県には岐阜県版の様式があります。

個別の指導計画は、様式1、2があります。様式1には、児童生徒に関する記録を記載します。受入れの際に保護者から聞き取った情報をもとにしながら作成していきましょう。様式2には、指導に関する記録を記載します。こちらは、年度ごとに作成します。取り出し指導には、6つのプログラムがあります。(⑥は岐阜県独自のものです。)①サバイバル日本語②日本語基礎③技能別日本語④日本語と教科の統合学習⑤教科の補習⑥母文化・多文化共生・キャリア教育という6つのコースを必要に応じて組み合わせながら計画的に指導していきます。

作成した個別の指導計画は、進学先の学校にも引き継ぎ、継続的な指導ができるよう配慮しましょう。

## コラム

## ～母語で学習経験が少ない児童生徒への指導～

個別の指導を行う中で、母語で学習経験がある場合とない場合では、取り出し指導において指導する内容も変わります。母語による概念が定着している場合には、学習用語を翻訳するなど、母語と日本語を置き換えるための指導を中心とします。そうでない場合には、概念指導から行う必要があります。生徒から「ルビが付けてあるだけでは意味が分かりません。」と言われてハッとしたことがあります。日本生まれ日本育ちの外国人児童・生徒でも日本語指導が必要な場合、本人との対話を大切にしながら、概念や意味についても理解できているかどうか実態をつかみ、指導計画を立てていきましょう。

## 4 指導計画の作成

## (2) プログラムの配置とコース設計

Q18

外国人児童生徒が日本語を習得する過程と必要な期間を教えてください。

A18

習得の過程は発達段階によりますが、学習言語を身に付けるには、とても長い時間がかかります。

## ○外国人児童生徒の日本語習得の特徴

日本語指導が必要な児童・生徒は、認知面が発達の途上であるため、大人の言語習得とは異なります。

## 幼児の言語獲得

- ・時間をかけて、濃密な人間関係の中で、ことばのシャワーを浴びながら
- ・成長発達とことばの習得が同時
- ・話し言葉が十分に育ってから書き言葉の習得が始まる

## 大人の言語獲得

- ・新しい言語に触れる時間は限られている
- ・すでに認知的な発達を遂げており、その力を使って習得できる
- ・すでに書き言葉は習得しており、それを新しい言語に転移できる

## 外国人児童生徒等の日本語習得

- ・まだ発達途上の認知力と弱い日本語で発達を支える
- ・文化間移動した年齢の影響が大きい
- ・時間的制約、社会的関係性の影響

※文部科学省 外国人児童生徒等教育に関する研修用動画「外国人児童生徒等教育の考え方」から一部抜粋

英語の習得において考えたとき、大人は、文法を理論的に説明するなど「読む」ことから学習に入っても理解につながります。一方、幼児には、英語のシャワーを浴びるなど、音声の習得から始めていくことが有効とされています。

## ○生活言語能力と学習言語能力

生活言語能力(日常生活の言葉)は2～3年程度で身に付きますが、学習言語能力(授業の言葉)の習得は5～10年程度かかると言われています。【第3章 Q15 参照】 日常会話が流暢で一見日本語の指導が必要ないように見える児童生徒でも、DLA の〈読む〉を実施してみると、学年相応の語彙や漢字の読みや熟語の意味が理解できず、読み飛ばしている様子見られました。学習言語能力は生活の中で身に付きにくいいため、日本語指導では、学習言語能力が習得できるように計画的な指導を行うことが大切です。

## コラム

～日本語学習を始めて10年経ったAさん～

ベトナムから来日した小学校6年生児童の日本語指導を担当した時のことです。サバイバル日本語の段階からの指導が必要でしたが、この児童には、「医療関係の仕事に就きたい」という夢がありました。来日後1年間で小学校3年生までの漢字を習得と読解の学習を行いました。中学校以降も日本語指導を継続した結果、現在は大学の医療関係のコースに進学して自分の夢を叶えようとしています。

一見遠回りのように見えますが、本人が母語で学んできた能力を生かしつつ、小学校低学年の国語科の学習内容から積み上げて行くことが学習言語能力を高めるための近道だと感じました。